

## 令和3年3月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

令和3年3月分について、輸出額は「有機化合物」などが増加したものの、「石油製品」、「自動車」などが減少したことから、対前年同月比0.7%の減少となった。また、輸入額は「石油製品」などが増加したものの、「原油及び粗油」、「触媒」などが減少したことから、同5.3%の減少となった。  
その結果、差引額は465億円（同11.6%の減少）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
四日市港	727億円	▲0.7%	1,192億円	▲5.3%	▲465億円	▲11.6%
	2ヵ月連続の減少		2ヵ月ぶりの減少			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸 出	増加品目	(1) 有機化合物	63億円	+121.3%	輸 入	増加品目	(1) 石油製品	59億円	+661.1%
		(2) プラスチック	65億円	+77.6%			(2) 液化石油ガス	41億円	+38.2%
		(3) 通信機	25億円	107倍			(3) 液化天然ガス	202億円	+5.9%
	減少品目	(1) 石油製品	61億円	▲51.8%		減少品目	(1) 原油及び粗油	614億円	▲18.8%
		(2) 自動車	23億円	▲71.1%			(2) 触媒	—	全減
		(3) 鋳物性タール及び粗製薬品	28億円	▲32.1%			(3) 非鉄金属鋳	2億円	▲74.6%
地域別 動向	増加：アジア 減少：西欧、大洋州			地域別 動向	増加：大洋州 減少：中東、アジア				

(参考) ドルレートは、107.13円（前年同月比0.8%、0.83円の円高）であった。  
(注) 月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。